



さんにちだより

荒川区立第三日暮里小学校
発行日 令和5年1月31日
発行者 校長 末永 寿宣

2月号

学校目標
考える子
たくましい子
思いやりの
ある子

三日小の学校図書館活用教育 ～思考力・表現力・語彙力を高めるために

日本学校図書館学会研究推進校
荒川区教育委員会学校図書館研究指定校

校長 末永寿宣



三日小では、長年にわたり学校図書館を活用した教育を進めてまいりました。一昨年度より、これまでの研究に加え、さらに語彙力を高めることを目指し、「辞書引き学習」に全校で取り組んでいます。辞書引き学習の楽しさ、多くの言葉に触れることの重要性を改めて実感することができました。辞書を引くことが習慣になるとともに、図鑑や年鑑を活用する際にも、この辞書引き学習の経験が生かされています。これまでの取り組みの要点を子どもの姿を中心に紹介いたします。

読書指導「三日読書ノート」の活用

～自立的な読書ができる力を子どもにつけるため、学年に応じた「三日読書ノート」を作成し、読書の記録をつけるようにしています。その読書記録から、子どもの読書傾向を把握し、子どもの興味・関心に応じた本をすすめるなど、個に応じた支援をしています。

また、教員による読み聞かせを行ったり、教員と子どもによる本の紹介を掲示したりして、校内のいたるところに読書につながる環境を整えています。さらに、「読書の旅」を記録させ、子どもに合った本を選書し、読書の幅を広げられるように働きかけています。



読書活動「三日 TRY! 読書」

「ブックトーク」

～読書の習慣化を目指し、読書の幅を広げ、読みを深める授業を実践しています。

「三日 TRY! 読書」は、箱に数冊の本を入れ、時間内にたくさんの本と触れ合わせるものです。また、2年生の「ブックトーク」や6年生の「三日小SDGs博士ちゃん!～三日小のよりよい未来のためにできることを考え、実践しよう～」と題した授業実践が、本の内容を紹介することで、本に興味をもつきっかけとなっています。

辞書引き学習

朝読書のはじめの5分間を「辞書引き学習」の時間として、全学年で国語辞典に慣れ親しむ活動を行っています。保護者の方にご協力をいただき、マイ辞書には手作りのカバーをつけ、いつでもどこへでも持ち運び、活用できるようにしています。

学年や子どもの実態に合わせて、意味調べだけでなく、知っている言葉を探すために国語辞典を活用することで、言葉に対する関心が高まっています。



探究活動

～目標をよりよく達成するために、調べる活動を授業に位置づけています。

【課題設定】

低学年では、教員が設定した大テーマから、興味のあることを小テーマに設定しています。中学年では、マンガラート等のテーマを選択するスキルを身に付け、高学年では自己の生きがいにつながるテーマを設定できるよう段階的に指導しています。

【情報の収集】

インタビュー等の直接体験に加えて、図書資料やインターネットの情報から必要な情報を見つける方法を学んでいます。情報を読解する時間を十分に確保し、情報の取り出し方も学習しています。

【整理・分析】

「情報カード」から精選する方法や交流を通して、加えたり除いたりすることも学んでいます。情報整理では、項目を提示して分類しやすいようにしています。

【まとめ・表現】【振り返り】

学んだことをまとめたり、発表したりすることを重視しています。振り返りで身に付いた力を価値づけることにより、できるようになった喜びを味わわせ、主体的に思考し、表現できるようにしています。

今後も学校図書館の研究を継続し、子どもたちの読書指導に力を注いでまいりますので、保護者・地域の方々のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

